原田工業株式会社（建設業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
原田　信弘

私たちはインフラを縁の下で支え続けます

当社は発電所のタービンをはじめ電気・水道・道路（トンネル）の社会基盤となるインフラの整備・保守・製作を通じ、人々の暮らしの安心と安全を支える企業です。目立つことはなくとも、当たり前の毎日が当たり前に続くように、見えない場所から、確かな技術と責任感で社会を支え続けています。
売上100億円達成には、新たな発想、次の世代の力、現場で培った経験すべてを結集し、今までの“当たり前”を超えていく必要があります。私たちは変化を恐れず、挑戦を楽しみながら、社会に貢献する存在価値をさらに高めていきます。確かな歩みでこの目標を現実のものにしていきます。



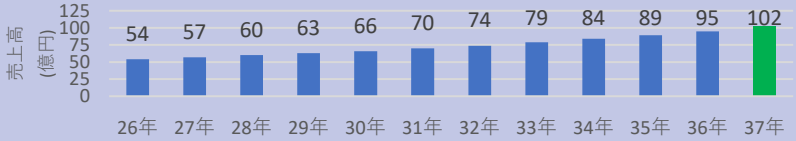
原田工業　姫路工場

〇本社所在地：兵庫県姫路市
〇事業概要：各種プラント（発電・化学・環境）の据付・メンテナンス、一般製缶・プラント配管の製作・据付、シールド掘進機の設計・製作
〇常時使用する従業員：１９２名
（2026年4月時点）
〇現在の売上高：５４億円
（ 2026年7月期）
〇法人番号：2140001060812
〇Web： https://harada-kg.co.jp

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2037年の売上高達成に向け、工事・製缶・配管・ｼｰﾙﾄﾞ掘進機部門の四本柱から、事業を増やし五本・六本柱にて展開。



課題

1.工場拡大
2.経営資源（人員・設備）の計画的な確保
3.HRポリシーのアップデート
4.アライアンス体制の強化
5.コストの最適化
6.次世代への技術移管

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・既存事業の拡大
・新工場の設立・設備の拡充
・Ｍ＆Ａによる非連続成長
・人材戦略の強化
・組織基盤の強化

実施体制

・既存事業の拡大として、公共案件・大型案件への対応力強化及び、既存エリアにおける拠点強化を実施。
・新工場設立により、製造インフラの強化・スケールアップ。
・Ｍ＆Ａとして、取引金融機関及び外部専門コンサルに協力要請し、同業他社（地域密着型・特定分野に強みを持つ企業）の買収。
・周辺事業（ガス・熱供給等）への進出により、現状の四本柱の部門を、五本・六本柱に展開。
・人材戦略・組織基盤強化として中堅社員の早期育成/資格取得制度の強化。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです